

今年度2回目の、合同支部長会議を開催しました！ 強化月間のまとめと大腸がん検診月間スタート集会！



12月11日（水）ふれあい診療所にて合同支部長会議を開催しました。最初に、三島看護師から「大腸がんについて」説明を受けました。女性で1位、男性で2位の死亡原因の大腸がんですが、早期発見早期治療で生存率が上がる病気で、毎年検査を受けることが大切であることを学びました。今年度末まで大腸がん検診を進めていくことを確認しました。続いて、乃美専務からロシアのウクライナ侵略やイスラエルのガザ攻撃で核兵器の使用が取り沙汰されている中で、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことの意義についてふれ、中国電力が島根原発の30キロ圏内の4市に対し、職員の人件費を負担する協定を島根県と交わした等、情勢報告を行いました。宮澤部長から生協強化月間4課題のまとめの報告に続いて、各支部から報告を行いました。加茂：手配り者の脱退を受け、担い手を増やした。あしな：仲間増やしを毎月続けている。班が大きくなり班の分割で班が出来ている。向陽久松台：毎週水曜日に居場所「カフェ3番通り」を開所。コーヒー（茶菓子付）100円、フリマを併設している。御幸：学区の行事に参加してつながりを作ろうと思っている。城北：11月5日にスタート集会を開催、血糖検査を行った。城東：100歳体操に19名来場、ビデオで体操を行った。神辺：御野交流館の文化祭に健康チェックで参加、54名が受けた。居場所ぼかぼかで、12月5日に大腸がんの学習をした。南：10月にスタート集会を開催した。班会ですこしおメニューの調理実習をしている。19件の大腸がん検診袋を配布した。他の支部の話聞いて刺激を受けた。沼隈：仲間増やし、担い手増やしが出来ていない。熊野では100歳体操で班3つ作った。12月20日に忘年会を計画している。西：9月にスタート集会を開催、血糖チェックを看護師さんにしていただき好評だった。（支部報告は概要）最後に、憲法改悪反対署名の取り組みの提起と介護カフェの紹介をして終了しました。